

平成28年 年頭のごあいさつ

謹賀新年

牧之原市議會議長

廣義知良



市民の皆様とともに
魅力ある議会運営を目指す

新年明けましておめでとうございます。
市民の皆様には、希望に満ちたすがすがしい新春をお迎えのことと心からお喜びを申し上げます。
日ごろは市議会に対しましてご理解とご協力を賜り、深く感謝申し上げます。
私は、昨年11月に市議会議長に就任し、今年は、魅力ある議会運営を進めていくよう決意を新たにしているところでございます。
昨年は、牧之原市が誕生して10周年を迎え、多くの市民の皆様が参加され、各種の記

念行事も実施されました。また、津波防災まちづくり事業では、津波避難タワー・や津波避難ビルも建設されました。

今年は、継続して津波避難タワー・や津波避難地・避難路などが整備されるとともに、第2次牧之原市総合計画における5つの重点プロジェクトの推進など、各種施策が実施されていくことと期待しております。

議会といたしましては、議会本来の役割である予算や決算の行政チェックに視点を置くこととともに、市民の皆様

に議会活動をご理解いただけよう、議会改革も推し進めて柔軟性に富んだ議会を目指し、併せて政策提言を行うなど議会の活性化に取り組んでまいります。

また、議会の立場で市民の皆様のご意見を行政に反映していくよう、積極的に意見交換会も開催していきたいと思つております。

本年も、市議会に対しましてご理解とご協力をお願ひいたしますとともに、皆様のご健康とご多幸をお祈りいたしまして、新年のご挨拶といたします。

念行事も実施されました。また、津波防災まちづくり事業では、津波避難タワー・津波避難ビルも建設されました。今年は、継続して津波避難タワー・津波避難地・避難路などが整備されるとともに、第2次牧之原市総合計画における5つの重点プロジェクトの推進など、各種施策が実施されていくことと期待しております。

議会といたしましては、議会本来の役割である予算や決算の行政チェックに視点を置くこととともに、市民の皆様に議会活動をご理解いただきよう、議会改革も推し進めて柔軟性に富んだ議会を目指し、併せて政策提言を行うなど議会の活性化に取り組んでまいります。

また、議会の立場で市民の皆様のご意見を行政に反映していくよう、積極的に意見交換会も開催していきたいと思つております。

本年も、市議会に対しましてご理解とご協力をお願ひいたしますとともに、皆様のご健康とご多幸をお祈りいたしまして、新年のご挨拶といった

新年明けましておめでとうございます。

市民の皆様には、輝かしい新春を健やかにお迎えのことと心からお喜び申し上げます

昨年は、市制施行10周年として、記念式典を始め市民主催イベントを含めさまざまなか形で市民パワーが發揮されました。さらに、全国茶品評会における産地賞受賞や牧之原市流の市民との対話によるまちづくりが認められたマニフェスト大賞受賞などが市制施行10周年に花を添えました

全国に先駆けた地方創生総合戦略と国から高評価された総合計画では、特に重点プロ

ジェクトである『宝』子ども育成プロジェクトや『輝く』高台開発プロジェクトなどを強力に進め、次世代を担う皆様が牧之原市に住み続けたいと思える政策を充実します。昨年から実施した「子ども医療費完全無料化」に続き、県下初の「子育て情報支援連携システム」や「6年生までの放課後児童クラブ」など、妊娠から育児子育て全般に渡りさらなる支援の充実を図ります。

活力の源は、経済と雇用です。地方創生のもと、牧之原インターや空港周辺の高台開発を急ぐと同時に、空港周辺

へのホテルや物販施設の誘致や新駅整備の機運を盛り上げます。さらに、地域の活力を生み出す契機とすべくオリンピックサーフィン開催地として県とともに招致活動に取り組みます。

津波防災対策では、引き続き避難タワー・や避難路整備など、各地区の皆さんと「命を守る」ことを主眼にした視点で早期整備を目指します。

本年も市民の皆様との対話により、活力と希望にあふれる地域づくりに努めてまいりますので、市政へのご理解とご協力をよろしくお願ひ申し上げます。

牧之原市長

西原茂樹



活力と希望に
あふれる地域づくりを目指す